

# 教育センターだより

平成30年度 第1号

黒部市教育センター

## 三度のお辞儀

所長 内生蔵 保人



朝の通勤途中のことです。徒歩通学の市内男子中学生が信号のない横断歩道を渡ろうとしていました。私は、車を徐行させ、横断歩道の手前で一旦停止しました。彼は、車が止まることに気付き、私の方に向かって笑顔で一度目のお辞儀をしました。横断歩道を渡りはじめ、ちょうど私の正面で二度目のお辞儀をしました。そして、横断歩道を渡り終え、最後にこちらに体を向け、丁寧に三度目のお辞儀をしたのです。

横断歩行者がいる場合、運転者には一旦停止義務が生じます。そのため、歩行者は当然の権利として道路を横断できることとなります。歩行者が卑屈になる必要はないわけですが、つつい「すみません、ありがとうございます。」という気持ちで横断することが多いものです。彼の行った三度目のお辞儀には「ありがとうございました。」という感謝の気持ちが大きく表されていたのだと思います。

さて、「平成25年度 我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」<sup>\*1</sup>が報告され、日本の若者の自尊感情が諸外国よりも有意に低いことが大きく取り上げられました。この後「日本の子供たちの自信のなさ」や「自尊感情の低さ」が若者の課題であるかのように言われるようになりました。

この報告では、有識者による分析<sup>\*2</sup>として、日本だけがもつ特徴も挙げられています。それは、「自分への満足感（自尊感情）が高いほど、自己有用感が高い」ことです。資料中では「日本の青年の満足感の低さは、自己の有用性に関する判断と関連した上での自己評価であり、他国の青年とは異なる基準でとられた結果である可能性が考えられる」と示されています。

青年期をとくに終えた私ですが、中学生の彼が行った三度のお辞儀によって、車を停めるという義務感が、彼の役に立ったという温かい気持ちに変わったように思います。このように、周りの人から感謝されながら人は、特に日本では、自分が誇らしい大切な存在であるという気持ちを大きくしていくのだということに改めて気付かされたように思います。

学校では、先生方が子供たちの心、学び、そして体の成長に役立ちたいと常に願いながら努力し、教師として学び続けています。教育センターでは、先生方の活躍の一環を広めると同時に、研修等に参加される先生方に感謝しつつ、少しでも先生方の学びに役立てるよう活動していきたいと考えています。どうぞよろしくお祈りいたします。

※1…内閣府が平成26年6月発行下もの。調査対象は13～26歳である。自尊感情は、「私は、自分自身に満足している」という質問項目から判断（「自分への満足感」という因子）している。諸外国と、自分に対する満足感の平均値が高い順は、アメリカ>イギリス>ドイツ、フランス>韓国、スウェーデン>日本

※2…北海道大学大学院 教育学研究院 准教授 加藤弘通

# 平成30年度 黒部市教育センターの運営について

第1回運営委員会を4月24日（月）に開催し、本年度の事業計画についてご審議いただきました。以下のことを重点に事業を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今年度の事業にきましては、昨年度の点検評価の結果と運営委員会での意見等を踏まえ、継続並びに新規の事業を計画しました。教育センター主催の研修事業については、右のページをご覧ください。



第1回運営委員会の様子

## ◆ 運営委員（敬称略）

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| ◎大坂正也（小学校長会会長）     | ○尾村国昭（中学校長会会長） |
| 能登昌幸（学校教育課長）       |                |
| 齊藤 誠（学校教育班長）       |                |
| 藤田信幸（こども支援課長）      |                |
| 寶田順一（市小学校教育研究会会長）  |                |
| （帰国児童生徒教育研究会会長）    |                |
| 中村 靖（市中学校教育研究会会長）  |                |
| 愛場幸男（生徒指導連絡協議会会長）  |                |
| 弥生 優（市小中学校教頭会会長）   |                |
| （◎は運営委員長、○は運営副委員長） |                |

## 1 運営の基本方針 — 黒部市教育の一層の充実 —

学校や関係機関との連携を密にし、時代の変化に対応するとともに、地域・学校の要望に応えるセンター運営を目指す。

## 2 重点目標項目

- ① 児童生徒の学力・体力向上、教員の資質向上を目指す研修会の実施
- ② 黒部国際化教育の充実を図る研修会の実施
- ③ 生徒指導・教育相談の充実（いじめ・不登校への対応）
- ④ 学校教育を支援する調査・研究の推進
- ⑤ 迅速な教育サービスの提供

### <運営委員会での主な意見>

- ・ 中学校配置となるSSWが効果的に活動できるように、校区小中学校に活動内容を周知していく必要がある。
- ・ 教育センターで実施する研修が中堅教員等資質向上研修の中で、どのように取り扱われるのかを整理し、該当教員に向けて知らせることが大切である。
- ・ いじめ、不登校の対応について、各学校からの情報を適切に取扱い、市としての全体像を把握すると共に、継続的な支援の必要性を明確にしていく。
- ・ 道徳やネットトラブルに関する研修等、先生方のニーズに応じた研修内容となるように努力してほしい。

# 平成30年度 黒部市教育センター研修会

平成30年6月現在

★は魚津地区教育センター協議会との協業事業

No	部門	研修会名	受講対象者	開催期日	時間	会場	主 内 容
1	学力・ 体力・ 資質向上	学級運営研修会 (初任者)	初任教員	5月2日	水 15:30～ 16:45	市教セ	○教育長講話 ○1か月を振り返って
2		教科実技研修会	市内理科担当者	7月31日	火 14:00～ 16:00	宇奈月小学 校 理科室	○理科実験に関する研修
3		外国語活動講演会(★)	魚津地区教員	8月1日	水 14:00～ 15:50	うるおい館	○外国語活動に関する研修 【講師】東京学芸大学教育学部 教授 粕谷 恭子 先生
4		情報教育実技研修会	情報教育研究委 員、および希望者	8月8日	水 14:00～ 16:00	桜井中学校 情報処理室	○タブレット端末を使った体験型研修 【講師】栗田 裕士 先生
5		中堅教員研修会 (事例研)	36歳～42歳のう ち、偶数年齢の教諭、 養護教諭、および希望 教員。	8月3日	金 14:00～ 16:00	市教セ	○課題に沿った事例研修
6		資質向上研修会講演会	36歳～42歳の教 諭、養護教諭、および 希望教員。	8月10日	金 14:00～ 16:00	市教セ	○中堅教員の心構えについて 【講師】富山国際大学 子ども育成学部 教授 瀬戸 健 先生
7		体力・運動能力向上研修会	体育主任	11月22日	木 15:30～ 16:30	市教セ	○体カテストの結果を踏まえて
8	道徳	道徳講演会(★)	魚津地区教員	8月27日	月 13:40～ 15:50	うるおい館	○道徳に関する研修 【講師】京都産業大学現代社会学部 教授 柴原 弘志 先生
9	特別支援 教育	特別支援教育研修会	市内教員	7月27日	金 14:00～ 16:00	市教セ	○特別な支援に関する研修 【講師】にかわ総合支援学校 内橋 順子 先生 梅村 佳絵 先生
10	生徒指導	生徒指導講演会(★)	魚津地区教員	7月26日	木 13:40～ 15:50	うるおい館	○生徒指導に関する研修 【講師】兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹内 和雄 先生
11		生徒指導主事等研修会①	生徒指導主事等	5月16日	水 14:30～ 16:30	市教セ	○生徒指導主事としての実務と演習
12		生徒指導主事等研修会②	生徒指導主事等	6月22日	金 14:00～ 16:30	市教セ	○夏季休業中の生徒指導、情報交換 ○カウンセリング研修 【講師】東部教育事務所 指導主事 京 貴弘 先生
13		生徒指導主事等研修会③	生徒指導主事等	11月15日	木 15:30～ 16:30	市庁舎	○冬季休業中の生徒指導、情報交換
14		生徒指導主事等研修会④ (兼いじめ問題等研修会②)	生徒指導主事等 教頭	2月7日	木 14:30～ 16:30	市教セ	○学年末の生徒指導、情報交換 ○いじめに関わる事例研修 【講師】未定
15		いじめ問題等研修会①	教頭	4月19日	木 15:00～ 16:30	市庁舎	○黒部市の基本方針 【講師】黒部市教育委員会 学校教育班長 齊藤 誠 先生
16	黒部国際 化教育	英会話科研修会	第5・6学年の英 会話科担当教員。 及び希望者	4月13日	金 14:30～ 16:30	市教セ	○教材を使用した模擬授業等
17		英会話科指導者研修会	小学校教員悉皆	8月7日 8月9日	火 木 9:00～ 11:30	未定	○英会話科の充実について 【講師】富山大学教職実践開発研究科 教授 岡崎 浩幸 先生
18		英会話科カリキュラム部会 研修会①②	英会話科カリキュ ラム部員等(小中 学校各校1名)	8月24日 12月26日	月 水 14:00～ 16:00	市教セ	○カリキュラムの改善
19		英会話科企画・運営・評価 部会研修会①②	教頭	7・2月	15:00～ 16:30	市教セ	○平成30年度の評価について ○平成30年度の成果と課題、今後の動向
20		帰国児童生徒教育研究会 全体研修会	小中学校帰国児童 生徒担当等	5月24日	木 15:00～ 16:30	市教セ	○講演 【講師】東部教育事務所 指導主事 團 千加子 先生
21		国際理解教育研修会		10月25日	木 15:00～ 16:30	市教セ	○講演 【講師】YKK(株)人事部 黒部教育相談室長 福田 豊 先生

今年度、市内小・中学校に赴任されたみなさんです。  
黒部の未来を担う子供たちを一丸となって育てましょう。



### 「新たな気持ちで」

生地小学校 長井 宗路

生まれも育ちも黒部ですが、この度初めて黒部市に仲間入りをさせていただきました。期待と不安が入り混じり身の引き締まる思いでいます。生地小学校に勤務しながら、気が付けば清冽な湧き水にもゆっくりと触れることもない日々を過ごしています。これから少しずつ子供たちと地域に出かけ、新たに黒部の魅力を再発見していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

### 「黒部の素敵」

たかせ小学校 能澤 紀子

黒部市に異動して感動したことの1つが、ランチルームでの縦割り班給食です。上学年が手際よく盛り付け、下学年が黙々と配膳していました。黒部市の先生方にとって当たり前のことかもしれませんが、子供たちがよく育っていることに感心しました。陰には丁寧なご指導があったことでしょうか。こんなに素敵な黒部の子供たちや学校の力になることができるように、日々努めていきたいです。

### 「子供たちのあいさつに励まされ」

石田小学校 本田 昭一

始業式の日「おはようございます。」と廊下で会う子供たちが元気なあいさつをしてくれました。市外からの異動で不安を抱えていた自分にとっては、何よりの励ましになりました。教室の窓から眺める僧ヶ岳や海沿いの町並み等、私の母校の生地小学校の教室からの眺めとよく似ています。この地で初心に戻ってがんばろうと思います。

### 「黒部市に着任して」

石田小学校 小林 美里

216名の明るく元気な子供たちと出会えて、とても嬉しい気持ちで過ごしています。子供たちが楽しい時や嬉しい時には一緒に笑い、悲しい時やつらい時には、そっと寄り添える存在でありたいと思っています。子供たちが、心も体も元気いっぱいに過ごすことができるよう、また、ほっとできる保健室になるよう努めていきたいと思っています。

### 「心機一転」

桜井小学校 高松 知樹

立山の麓にある立山小学校より転入して参りました。名水の里黒部市という素晴らしい場所で、心機一転、新たな教員生活の第一歩を踏み出せることを大変嬉しく思います。私が担任している2年2組の子供たちは、元気がよく、とても活発な子供たちです。初めての低学年の担任ということもあり、戸惑うこともあります。子供たちと共に成長していきたいと思っています。



## 「心を育むフラワーランド」

若栗小学校 教頭 齊木 裕

着任して一番驚いたことは、学校花壇の大きさです。花壇整備には、多数の保護者の方々が参加しておられ、保護者や地域の方々に支えられていることを実感しました。自分たちが考えたデザインをもとに花植えをし、世話をしている姿をみると、子供たちが花壇を大切にしていることが伝わってきます。私も子供たちと一緒に成長していきたいと思います。

## 黒部市に着任して思うこと

若栗小学校 川端 美也子

初めて黒部市で勤務することになり緊張もありました。しかし、実際に勤務してみると、地元であり、わが子2人が小・中学校でお世話になった黒部市でもあるので、故郷に帰ってきたような懐かしさを覚えました。黒部市で勤務させていただけることになり、大変嬉しく思っています。初心に戻り、黒部市に少しでも貢献できるよう、努めていきたいと思っています。

## 「宇奈月小学校に赴任して」

宇奈月小学校 教頭 平田 恩

3年ぶりに黒部市での勤務となり、大変嬉しく喜びを感じております。平成元年より黒部市で勤務していましたが、初めての宇奈月地区ということで、日々新鮮な気持ちで取り組んでいます。勤務校である宇奈月小学校は、統合した4校区の伝統を継承しながら、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの教育を推進しています。これまでの宇奈月小学校の伝統を引き継ぎ、三者の協力体制をさらに強めながら、新たな実績を積み重ねていけるように努力していきたいと思っています。

## 時の流れを感じて

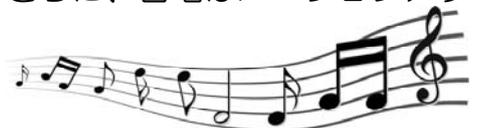
鷹施中学校 福澤美穂子

三十数年前の昭和時代、本校に勤務していたときには、まだ椅子等の備品の後ろにマジックで「白鷹中学校」と記入してあるものがあったことを覚えています。今年度再び着任し、2年後に「清明中学校」として統合されるのだと聞き、大きな時の流れを感じています。しかし、どれだけ時代が変わろうとも、守りたいものは生徒の笑顔。一人一人の笑顔を大切に、今後も教壇に立ちたいと思います。

## 「伝統は受け継がれ」

高志野中学校 植木 えり子

高志野中学校は私の母校です。長い長い年月がたっているのですが、変わっていないものがありました。「あこつふじ」、校歌の合唱。子どもたちが、それらを大切に受け継いでいてくれていることを大変嬉しく思いました。さらに、合唱はバージョンアップしていました。そんな子どもたちに負けないよう、私も初心に戻った気持ちで頑張っていきたいです。



# 教育センターの研修が始まっています。

## 【英会話科研修会 4月13日（金）】

はじめに、センター指導主事が、平成30年度の黒部国際化教育の取組について説明を行いました。研修2では、伊東先生とサマンサ先生、平野先生による模擬授業を通して、新学習指導要領の移行措置期間に対応した英会話科の授業体験を行いました。

参加された先生方は、デジタル教材やワークシートの活用の仕方を知ったり、ティーム・ティーチングの在り方について学んだりすることができました。



## 【学級運営研修会 5月2日（水）】

今年度新規採用された市内小中4名の先生方を対象とした学級運営研修会を行いました。

研修1では、国香教育長から指導講話をいただきました。教育長ご自身の体験を元にした講話に、時折頷いたりメモを取ったりしながら、真剣に聞き入っている4名の先生方の姿が印象的でした。研修2では、4名の先生方による情報交換会を行いました。日頃の取組で悩んでいることを出し合ったり、うまくいった取組を紹介し合ったりしながら、充実した時間を過ごすことができました。



## 【生徒指導主事等研修会 5月16日（金）】

この研修は、年間4回を計画しております。最新の情報を基にした演習や講演会を行うことで、生徒指導主事等の指導力の向上を図ると共に、小中の生徒指導主事同士での情報交換も行います。

今回は、3つのいじめの事例を基に、どのような対応が必要であるか、また、生徒指導主事としての役割は何かなど、研修を行いました。各グループごとに活発な意見交換が行われ、研修の終盤では、それぞれのグループの代表が発表することによりシェアリングを行いました。



## 【帰国児童生徒教育研究会全体研修会 5月24日（木）】

前半では代表者会を行い、続いて中央小学校栗谷教諭の県外研修報告が行われました。後半では、東部教育事務所指導課、團指導主事より「帰国児童生徒へのよりよい支援を目指して」と題しての講演会が行われました。

黒部市に在籍するたくさんの帰国児童生徒のために、様々な方々の協力の下、よりよい支援が行われるよう今後も事業を工夫して参ります。



## 【教育センターからのお知らせ】

### <教育用DVDの巡回及び書籍の貸し出し>

教育センターが所蔵するDVDを広く知ってもらい、有効に活用していただくために、5月中旬より巡回貸し出しを行っています。

小学校は2週間、中学校は4週間ずつ回覧します。どのようなDVDがあるのか視聴していただき、今後活用される時に連絡をいただければと思います。なお、回覧していないDVDも多くあります。所蔵リストをホームページに載せてありますので、是非ご覧ください。

また、教育センターには授業づくりや特別支援、昨今の教育的な課題に関する書籍もあり、貸し出ししています。研修に来られた際や電話連絡等にて貸し出しますので、気軽にご連絡ください。



書籍の一部

### <教科書展示会>

6月15日(金)～7月4日(水)の期間、教育センターにて教科書展示会を行います。現在、黒部市で使用されている教科書ばかりでなく、他の教科書会社のものも展示してあります。また、中学校の「特別の教科 道徳」の教科書もありますので、先生方もどうぞお越しください。

なお、教育センターでは、平成17年度以降の教科書を保管しています(黒部市で採択していない教科書も含む)。貸し出しもできますので、必要がありましたらご連絡ください。



中学校「特別の教科 道徳」教科書

### <理科自由研究・発明くふう参考展>

6月30日(土)～7月8日(日)の期間、吉田科学館において、魚津地区理科自由研究・発明くふう参考展が開催されます。昨年度、魚津市、黒部市、入善町、朝日町の小中学校から県の理科自由研究展や発明くふう展に出品された作品を一堂に展示します。

例年、関心をもった子供たちや保護者の皆さんが参観され、作品や野帳を見ながら今年の内容について考えています。自由研究等の指導の参考にもなると思いますので、先生方の参観もお待ちしています。



作品展示の様子

★ 平成30年度 研究委員、英会話科カリキュラム部員

	社会科研究委員	理科研究委員	情報教育研究委員	英会話科カリキュラム部員
生地小学校	長井 宗路	板井 優哉	荻野 靖宗	松田智恵美
たかせ小学校	能澤 紀子	清河 成美	寺林 亜耶	舛崎 未央
石田小学校	松嶋 隆徳	坂井 雄丞	宮寺 克徳	宮寺 克徳
村椿小学校	野村 亮太		石井 千尋	島 悟
中央小学校	戸倉 朋子	栗谷 結希	芦崎 守	中山 智成
桜井小学校	坂井 紘子	霜野 成巳	小森 和也	伊東 啓一
荻生小学校	岸 泉		鈴木 聡子	山本 千夏
若栗小学校	川口 和彦		村田麻紀子	富山有紀子
宇奈月小学校	川口なつみ	千田 一裕	佐藤 博子	高森奈津樹
鷹施中学校			清河ひかる	城 江里子
高志野中学		高崎 大将	八田 剛志	山口紗里依
桜井中学校		小川 晶	金盛 稔生	遠渡こずえ
宇奈月中学校			大谷 嘉明	村椿 勝

★ 教育センターの職員紹介 — よろしくお願ひいたします —

- 所 長 内生蔵 保人 ・企画、運営 ・市教委、学校との連絡調整 ・調査、各種報告書  
 ・魚津地区教育センター協議会に関すること
- 研究・指導 若島 肇 ・研修会の企画、運営 ・研修の受講、計画書、報告書  
 ・学校訪問研修 ・英会話科の充実や研修
- 指 導 員 朝野 淳子 ・理科、社会科研究 ・科学展、発明くふう展 ・視聴覚教材
- 研究主事 延山 麻理子 ・帰国児童生徒教育 ・センターの庶務、予算・経理 ・教育相談
- 校務助手 高瀬 緑 ・センターの業務 ・教材の印刷、整備、保管 ・文書の受発整理
- SSW 〔神子満美子〕 ・教育相談（家庭訪問等） ・関係機関とのネットワーク構築  
 〔鍵田 秀子〕  
 〔板東由美子〕
- いじめ対策SW 松原 修一

★ ほっとスペース「あゆみ」（場所：黒部市新牧野220 勤労青少年ホーム内）

- ☆運営の基本方針 ・不登校の児童生徒の実態に即し、成長発達に役立つ活動を実施する。  
 ・相談活動により心の保護者の安定を図り、保護者と連携しながら児童生徒の支援を行う。  
 ・在籍校との連携を密にし、児童生徒と保護者を支えるようにする。
- ☆開設時間 ・児童生徒の受け入れ…火曜～金曜 9:00～15:00  
 ※ 夏季休業中は週2回程度開設  
 ・保護者からの相談・・・火曜～金曜 9:00～15:00
- ☆指 導 者 ・教育相談員 住田 繁喜、中山 勤子  
 ・指導員 松島知重美、大坪 美幸
- ☆活動内容 ・適応指導・・・運動、料理、読書、簡単な勉強など  
 ・教育相談活動

